

令和3年10月14日

これからの新型コロナウイルス感染防止対策
～「新しい生活様式」の継続～

福岡県立小倉西高等学校

- 1 マスクは常時着用し、可能な限り人との距離をとる。**

近距離での会話や対面での食事は行わない。
公共交通機関内では特に会話を控え大声を出さない。
学校内（休み時間や放課後）も身体接触を避け、距離をとり、大声を出さない。
濃厚接触者の定義「1m以内15分以上」を意識して行動する。
対面やマスクなしは濃厚接触者となる可能性大。（特定後は陰性でも2週間隔離）
- 2 手洗い（手指消毒）をこまめに行う。**

食事の際や器具等を共用する際は、その前後に手洗い（手指消毒）を徹底する。
登校時や帰宅時、入退室の際も、手洗い（手指消毒）をこまめに行う。
- 3 日常的に換気・消毒を行う。**

室内では可能な限り常時換気を行う。（2方向の窓を同時に開けて行う。）
清掃時はドアノブ・手すり・スイッチ類を消毒する。
タオルやコップ、器具等は共用で使用しない。
- 4 健康管理・健康観察を継続する。**

規則正しい生活（十分な睡眠・バランスのよい食事・適度な運動）を行う。
登校前は必ず検温し、健康状態を確認する。（健康観察シートに記録する。）
発熱等の風邪症状があれば登校せず、登校の可否も含め必ず医療機関等に相談する。
同居家族に発熱等の風邪症状がある場合も登校せず、医療機関や保健所の指示に従う。
体調が悪い場合は、無理をして部活動に参加しない。

※「新しい生活様式」は、新型コロナウイルス感染症の拡大を防止しながら学校生活や社会生活を継続させるために大切な指針です。

感染拡大第6波を警戒しつつ、一人一人が「人にうつさない」「人からうつされない」「自分が感染しているかもしれない」という意識を持つことが大切です。

